

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(3/14)

	評価区分(※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
とやま地域共生型福祉推進特区 (富山県)	正	4.1	4.2 進捗度 富山型デイサービス事業所数 95% 認知症高齢者と居間等の設備を共用する障害者グループホームの入居者数 96% 等	3.9 規制の特例等 地域共生型障害者就労支援事業 等 財政支援等 地域共生ホームに対する報酬加算の適用拡大 地域独自の取組 富山型デイサービス施設整備事業 等	4.2	<ul style="list-style-type: none"> ・規制の特例措置をバネとして、事業が順調に進行している。 ・長期的に持続可能にするための具体的な施策がとられ、一定の成果を上げていることが評価できる。 ・障害者の自立のため、就労に対する報酬額も指標になるのではないか。

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。